

大腸菌由来の **N-アセチルグルコサミン 6-リン酸** 脱アセチル酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1540

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、**N-アセチルグルコサミン 6-リン酸** 脱アセチル化酵素 (EC 3.5.1.25) は、次の化学反応を触媒する酵素です: **N-アセチル-D-グルコサミン 6-リン酸 + H₂O → D-グルコサミン 6-リン酸 + アセテート**。したがって、この酵素の二つの基質は**N-アセチル-D-グルコサミン 6-リン酸**と**H₂O**であり、二つの生成物は**D-グルコサミン 6-リン酸**と**アセテート**です。

別名 **N-アセチル-D-グルコサミン 6-リン酸** アミドヒドロラーゼ; アセチルグルコサミンリン酸脱アセチル化酵素; アセチルアミノデオキシグルコースリン酸アセチルヒドロラーゼ; **2-アセトアミド-2-デオキシ-D-グルコース 6-リン酸** アミドヒドロラーゼ; EC 3.5.1.25

製品情報

種	大腸菌
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepes バッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.5.1.25
CAS登録番号	9027-50-3
分子量	43.0 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.5
最適温度	30 °C
特異性	GlcNAc6P

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。